



三宮 十五郎 議員

日本共産党弥富市議団

問 世界の宝、平和憲法守れ

答 平和の精神を発揮し行動すべき

問 安倍首相による憲法違反の改悪をやめさせ、戦争の放棄と平和主義、国民主権と基本的人権の保障を高く掲げ、今日の時代に最もふさわしい憲法として国際的な評価を受けている憲法を守るために特別の尽力を。

答 **市長** 戦後72年、憲法9条、不戦の誓いがあるからこそ、日本は戦争をせずに来られた。平和憲法は、これからも若い世代にしっかりと引き継いでいかなければならない。

問 憲法無視の異常な政治劣化から市民と国民を守ることは首長、議員、公務員の責務。被爆者と協力して国連の核兵器禁止条約運動を動かしている平和首長会議の経験を生かし、憲法を守る大運動を。

答 **市長** 憲法9条1項、2項を堅持した上で、世界情勢を考え、自衛隊の存在を明記する加憲案は、2項の戦力の不保持との整合性が取れるのか心配だ。

憲法9条を守り、平和の精神を発揮し行動すべきと強く願う。

問	高齢者・障がい者に安心を
答	サービス調整会議で周知

問 75歳以上の高齢者は認知症など精神の病気での通院治療が必要と認められると、全ての病気に無料制度が使えるようになる。

答 **民生部長** ホームページの後期高齢者福祉医療費支給制度において精神通院の項目を追加し、6月1日に更新した。

市ホームページでは、後期高齢者福祉医療費支援事業、精神障がい者医療費支援事業からもその項目が欠落している。ホームページの改善と医療・介護の市包括支援センター・医師会・介護事業者への協力要請を求める。

高齢者福祉において認知症に関連する項目、認知症ケアパスの項目は、内容の早期充実を図る。制度については介護保険サービス調整会議で周知を図る。

弥富市認知症ケアパス



【写真】 オレンジリング…認知症サポーターの証になるものです。

弥富市役所民生部介護高齢課
弥富市地域包括支援センター
平成29年6月発行

▲認知症ケアパスは市ホームページからダウンロード可能